

平成14年度（2002年度）日本留学試験

総合科目

（80分）

I 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
2. この問題用紙は、16ページあります。
3. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
4. 問題用紙の余白は、メモに使ってもかまいません。
5. 試験が終わっても、この問題用紙を持ち帰ることはできません。
6. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように記入してください。

II 解答上の注意

1. 各問題には、その解答を記入する行番号 1 , 2 , 3 , ...がついています。解答は問題の文の指示にしたがって、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
2. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

受験番号			*					*						
名前														

問1 地球環境問題についての次の文章を読み、下の問い(1)～(4)に答えなさい。

近年、1酸性雨や温暖化、砂漠化など地球規模での環境破壊が進行している。地球環境問題が深刻になってきた背景には、地球規模での経済活動の高まりや2人口の爆発的な増加などがある。地球環境問題は、1国だけで対応できる問題ではなく、各国が協力して解決の努力をする必要がある。

- (1) 下線部1「酸性雨や温暖化」の主な原因物質と考えられているものは何か。その組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

1

	酸性雨	温暖化
①	窒素酸化物	二酸化炭素
②	硫黄酸化物	二酸化炭素
③	二酸化炭素	窒素酸化物
④	二酸化炭素	硫黄酸化物

注) 窒素酸化物(NO_x)、二酸化炭素(CO_2)、硫黄酸化物(SO_x)

- (2) 下線部2「人口の爆発的な増加」についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

2

- ① 人口増加は先進国よりも発展途上国で明らかであり、その背景に経済的貧困がある。
- ② 人口増加は発展途上国よりも先進国で明らかであり、その背景に所得の増加がある。
- ③ 人口増加は先進国よりも発展途上国で明らかであり、その背景に移民の流入がある。
- ④ 人口増加は経済的な問題ではなく、その背景に宗教上の要因がある。

- (3) オランダ(Netherlands)は、国家の安全保障問題の一環として、温暖化の問題に積極的に取り組んでいる。その理由として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

3

- ① 皮膚癌(skin cancer)の患者が増加するため。
- ② 農業に悪影響を与えるため。
- ③ 国土が水没する恐れがあるため。
- ④ 森林が破壊されるため。

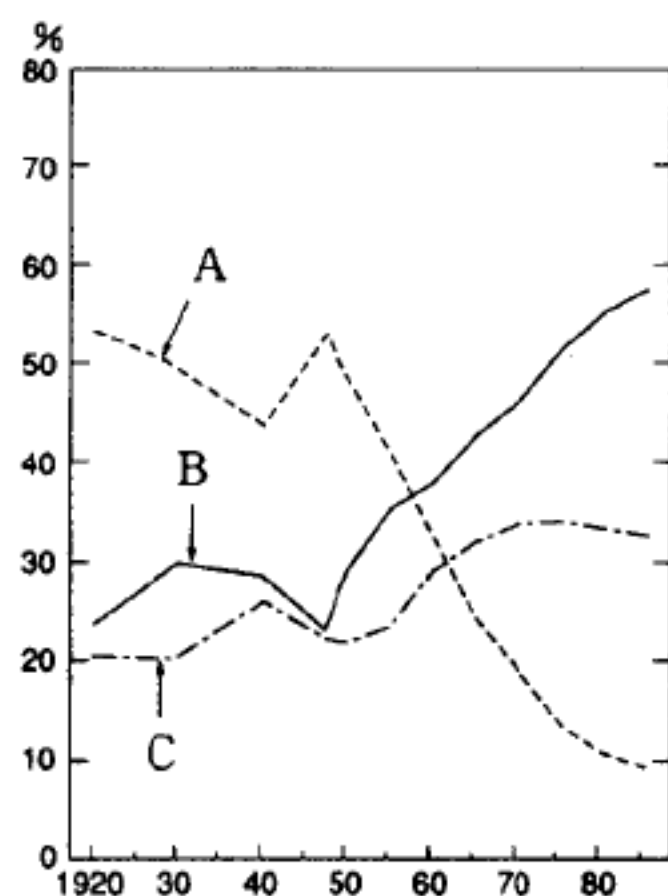
総合科目－2

- (4) 1992年の国連環境開発会議（United Nations Conference on Environment and Development, 地球サミット）において、ある宣言が採択された。その内容として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

4

- ① 地球環境の一層の破壊を防ぐために、各国が人口抑制に取り組むべきである。
- ② 残された自然環境を保全するために、発展途上国の開発は抑制すべきである。
- ③ すべての国が経済発展を持続できるように、環境保全の基準を緩和すべきである。
- ④ 将来の世代も地球の自然環境の恩恵を享受できるように、経済発展を図るべきである。

問2 次のグラフは、日本における就業人口の産業別割合の変化を示したものである。これを見て、下の問い(1)～(3)に答えなさい。



(国勢調査から)

- (1) グラフA～Cに当てはまる産業の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

5

	A	B	C
①	第1次	第2次	第3次
②	第2次	第3次	第1次
③	第1次	第3次	第2次
④	第2次	第1次	第3次

(2) グラフの説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

6

- ① 農業に従事する人が増大している。
- ② サービス業に従事する人が激減している。
- ③ 漁業に従事する人が増大している。
- ④ 製造業に従事する人の増加が石油危機以降止まった。

(3) グラフによれば、1960年頃から70年にかけて、産業構造が大きく変化したことがわかる。このグラフの背景にある現象として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

7

- ① 農業をやめて、都市に働き口を求める人が増大した。
- ② 工場をやめて、農村に働き口を求める人が増大した。
- ③ 農業をやめて、漁村に働き口を求める人が増大した。
- ④ 工場をやめて、山村に働き口を求める人が増大した。

問3 次の文章中の空欄（a）～（c）に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

8

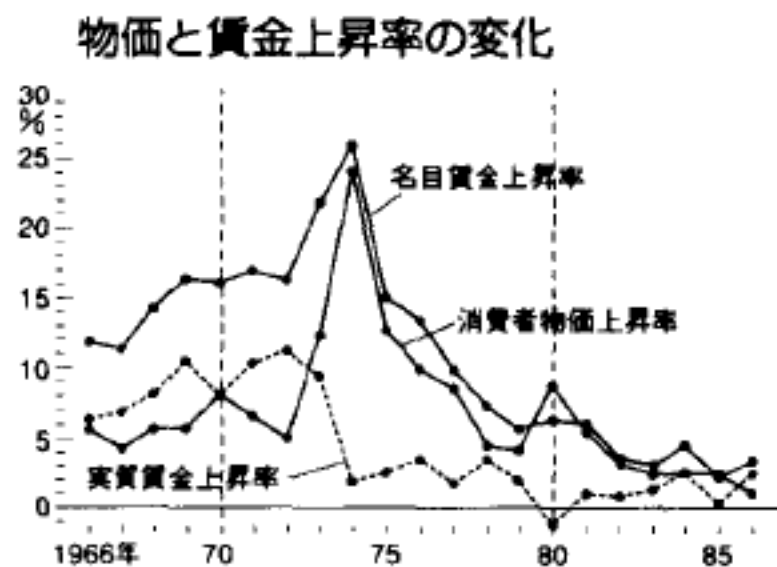
企業や家計が、自由な競争を通じて、商品を生産し、売り買いする経済の仕組みは、市場経済とよばれる。市場経済のもとでは、売買される量は市場で決まる価格（市場価格）のはたらきによって調整される。供給量が少なく、需要量が多い時、市場価格は（ a ）する。市場価格が（ a ）すると、生産者は利益が期待できるので生産を（ b ）させる。こうして供給量が増えると、市場価格は（ c ）する。市場価格が（ c ）すると、生産者は利益が減少するので、供給量を少なくする。

	a	b	c
①	上昇	増加	下降
②	上昇	減少	下降
③	下降	増加	上昇
④	下降	減少	上昇

問4 物価と賃金の関係について、下の問い(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次のグラフは、1966年から1987年までの日本の物価と賃金の上昇率の変化をあらわしたものである。このグラフの読み方として正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

9



(正村公宏『図説戦後史』筑摩書房による)

- ① 1960年代の後半に消費者物価が上昇している主な原因は、名目賃金の上昇である。
- ② 1973～74年には消費者物価上昇率が大幅に上がったため、名目賃金が増加した効果が減って実質賃金上昇率が下がった。
- ③ 1980年に消費者物価上昇率は名目賃金の上昇率を上回ったので、賃金労働者の暮らしはそれまでよりも、相対的に楽になった。
- ④ 1986年に実質賃金が上向いている主な原因は、名目賃金の上昇である。
- (2) 名目賃金、実質賃金、消費者物価の関係についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

10

- ① 名目賃金が一定であれば、消費者物価が下がると、実質賃金は上がる。
- ② 消費者物価が一定であれば、名目賃金が増えると、実質賃金は上がる。
- ③ 名目賃金が一定であれば、消費者物価が増えると、実質賃金は下がる。
- ④ 消費者物価が一定であれば、名目賃金が増えると、実質賃金は下がる。

(3) 実質賃金が上昇した事例を，次の①～④の中から1つ選びなさい。

11

- ① 野菜の値段が上がって，いままでの給料では足りなくなった。
- ② 衣料品や電気料金が安くなり，他のものを多く買えるようになった。
- ③ 会社で昇進して，給料が上がったが，それだけ税金も増えた。
- ④ 売り上げ後退で給料が減ったが，株式への投資が成功して所得が増えた。

問5 円高の影響についての説明として最も適切なものを，次の①～④の中から1つ選びなさい。

12

- ① 円高によって，輸入品の円表示価格が低下し，日本への輸入は促進される。
- ② 円高によって，一時的に日本の貿易収支の黒字幅は縮小するが，長期的に黒字は拡大に向かう。
- ③ 円高は，国内不況をもたらすが，日本への海外直接投資を増加させる。
- ④ 円高によって，輸出品の外貨表示価格が上昇し，日本の輸出は促進される。

問6 株式会社とその株主の関係として正しいものを，次の①～④の中から1つ選びなさい。

13

- ① 株主は，会社の利益のうちから，固定された率の利子を受け取ることができる。
- ② 株主は，会社が倒産した場合には，その会社の負債を返済しなければならない。
- ③ 株主は，株式を売却する場合には，経営者の許可を得なければならない。
- ④ 株主は，会社の経営者の選任について，議決権を行使することができる。

総合科目－6

問 7 次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

企業や消費者が、生産や消費を通じて、市場の外で社会に不利益をもたらすことを「外部不経済」という。そこで、外部不経済を是正するために、しばしば政府の活動が求められる。これが「公共財」として提供される場合がある。

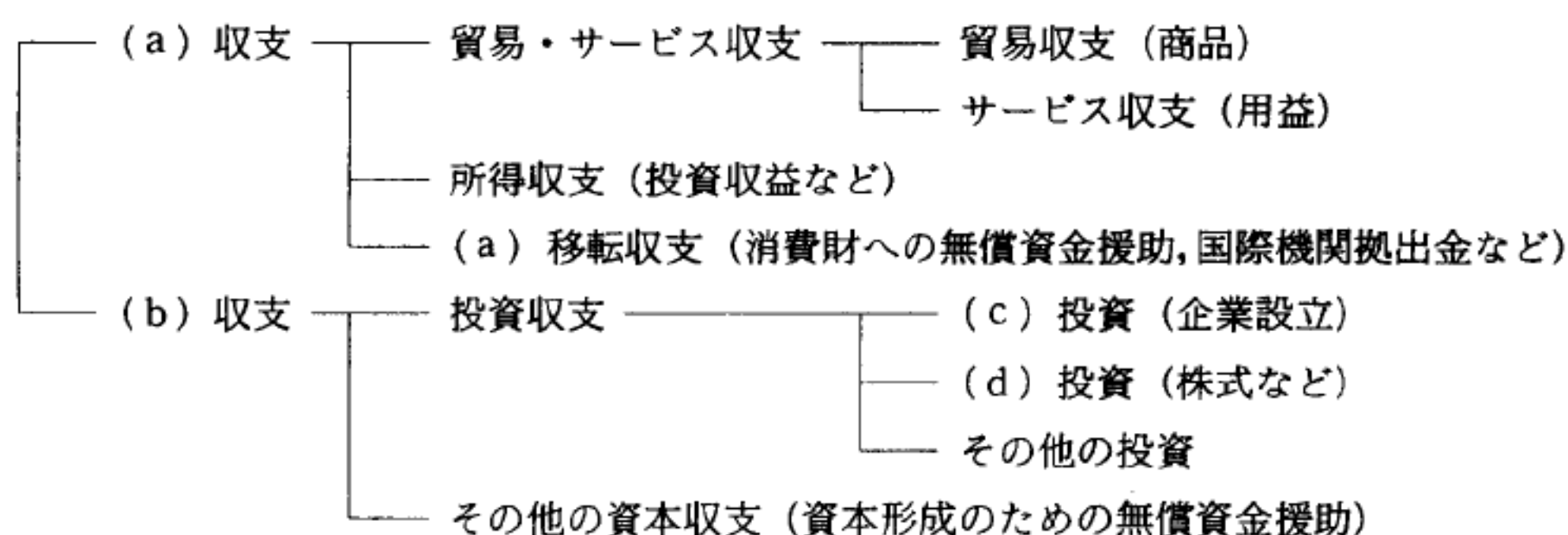
(1) 外部不経済の事例として不適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **14**

- ① 工場で自動車を生産したが、不況のために売れ残ってしまった。
- ② 産業廃棄物を大量に投棄した場所から、有害物質が発生した。
- ③ 景気がよくなって工場が夜にも操業したので、夜間の騒音がはげしくなった。
- ④ 駅の売店でタバコを買った人が、ホームで大量に喫煙していて空気が汚れた。

(2) 公共財の事例として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **15**

- ① リゾート・ホテル ② 水資源 ③ 労働力 ④ 河川の堤防

問 8 次の国際収支表の空欄 (a) ～(d) に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。 **16**



	a	b	c	d
①	経常	資本	直接	証券
②	経常	資本	証券	直接
③	資本	経常	直接	証券
④	資本	経常	証券	直接

問9 技術の革新と社会の関係についての次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

イギリス産業革命以後、2度¹にわたる技術の革新があり、現在は情報通信技術の発達²によって、情報化社会と呼ばれる社会が出現しつつある。

- (1) 下線部1「2度にわたる技術の革新」の内容の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

17

	第1の技術革新	第2の技術革新
①	蒸気機関、紡績機械、鉄道	電力、内燃機関、無線通信
②	電力、内燃機関、無線通信	原子力、ジェットエンジン、コンピュータ
③	電力、内燃機関、無線通信	蒸気機関、紡績機械、鉄道
④	電力、内燃機関、コンピュータ	太陽エネルギー、蒸気機関、無線通信

- (2) 下線部2「情報通信技術の発達」がもたらした社会の変化として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

18

- ① 情報ネットワークを利用した就労の場が拡大したことにより、移民や経済難民が減少した。
- ② 経済情報の交流が活発化したことにより、資本移動がさかんになった。
- ③ 紙以外の通信手段が発達したことにより、森林資源の浪費が大幅に減少した。
- ④ 経済のグローバル化(globalization)が進んだことにより、各国間の所得格差が急速に縮小した。

問10 日本の農地利用についての次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

20世紀初頭の日本では、水田に適さない農地の多くが桑畑 (mulberry field) に使用されていた。しかし、20世紀後半、桑畑の面積は次第に減少した。

(1) 桑を利用した産業として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **19**

- ① 綿工業 ② 製紙業 ③ 製糸業 ④ 化学工業

(2) 桑畑だった土地は、20世紀後半、主にどのように利用されるようになったか。正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **20**

- ① 水田 ② 果樹栽培 ③ 放牧地 ④ 綿花栽培

問11 奈良市についての次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

旧市街には重要な歴史的建造物が多く、貴重な観光資源となっている。西部の丘陵地では、大規模な住宅地開発が行われ、大阪市まで通勤する人が多い。

(1) 旧市街に多い重要な歴史的建造物として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **21**

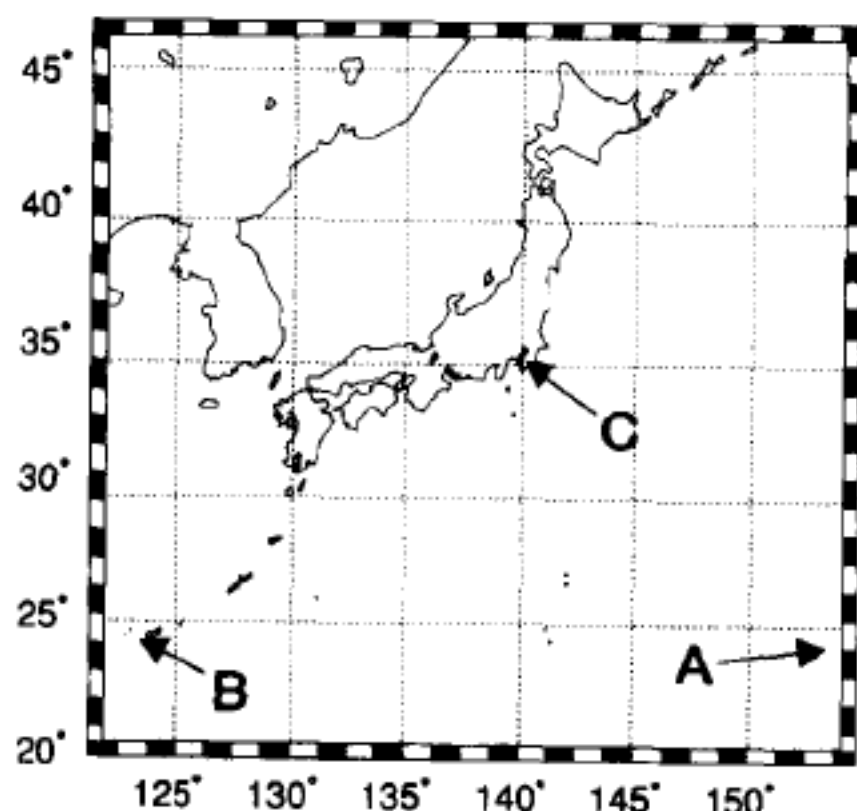
- ① 高層建築 ② 寺社 ③ 宮殿 ④ 城跡

(2) 大阪への通勤手段として最もよく利用されているものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。 **22**

- ① 飛行機 ② 自転車 ③ 鉄道 ④ 船

問12 次の文章と図を見て、下の問い(1), (2)に答えなさい。

日本は細長い島国である。その島々は北東から南西に向かって細長く延びるように分布している。日本の東端は南鳥島（図のA点、東経153°59′），西端は与那国島（図のB点、東経122°56′）である。ただし、国内で使用している時間帯は1種類しかなく、東経135°における時刻を日本標準時（Japan Standard Time, JST）としている。



- (1) 東京（C点）の日本標準時時刻はグリニッジ標準時（Greenwich Mean Time, GMT）時刻とどのような関係にあるか。最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

23

- ① 東京の方が9時間進んでいる。
- ② グリニッジ標準時の方が9時間進んでいる。
- ③ 東京の方が9時間20分進んでいる。
- ④ グリニッジ標準時の方が9時間20分進んでいる。

- (2) 南鳥島（A点）と与那国島（B点）の日の出の時間についての説明として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

24

- ① 南鳥島（A点）は与那国島（B点）より日の出の時間が約1時間早い。
- ② 南鳥島（A点）は与那国島（B点）より日の出の時間が約1時間遅い。
- ③ 南鳥島（A点）は与那国島（B点）より日の出の時間が約2時間早い。
- ④ 南鳥島（A点）は与那国島（B点）より日の出の時間が約2時間遅い。

問13 次の表は、各国の外国人参政権の特徴を示したものである。この表についての説明として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

25

国名	国政レベル		地方レベル	
	選挙権	被選挙権	選挙権	被選挙権
スウェーデン (Sweden)	×	×	○	○
デンマーク (Denmark)	×	×	○	○
ノルウェー (Norway)	×	×	○	○
オランダ (Netherlands)	×	×	○	○
アイルランド (Ireland)	△	×	○	○
フィンランド (Finland)	×	×	○	○
スイス (Swiss)	×	×	△	△
スペイン (Spain)	×	×	△	△
アイスランド (Iceland)	×	×	△	△
英国 (United Kingdom)	△	△	△	△
フランス (France)	×	×	×	×
ドイツ (Germany)	×	×	×	×
オーストリア (Austria)	×	×	×	×
イタリア (Italy)	×	×	×	×
ギリシャ (Greece)	×	×	×	×
ベルギー (Belgium)	×	×	×	×
ルクセンブルク (Luxemburg)	×	×	×	×
米国 (United States of America)	×	×	×	×
カナダ (Canada)	×	×	△	△
ニュージーランド (New Zealand)	○	△	○	△
日本	×	×	×	×
中国 (China)	×	×	×	×
韓国 (South Korea)	×	×	×	×
朝鮮民主主義人民共和国 (North Korea)	×	×	×	×
フィリピン (Philippines)	×	×	×	×

○：認めている。×：認めていない。△：一部認めている

(「知恵蔵2002」朝日新聞社から)

- ① 植民地を保有した経験のある国では在住外国人の参政権が認められていない。
- ② 地方分権が進んでいる北欧では、外国人参政権が認められる傾向にある。
- ③ 外国人労働者の数が多い国ほど、外国人参政権が認められやすい。
- ④ 国政レベルと比較して、地方レベルへの参政権は認められにくい。

問14 次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

日本国憲法では、国会は国権の最高機関であって、国の唯一の（ a ）機関であると規定されている。日本の国会は（ b ）と（ c ）の2つの議院から構成されているが、予算の審議、条約の締結、内閣総理大臣の指名に関しては（ b ）の優越が認められている。

- (1) 文中の空欄（ a ）～（ c ）に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

26

	a	b	c
①	行政	参議院	衆議院
②	行政	衆議院	参議院
③	立法	参議院	衆議院
④	立法	衆議院	参議院

- (2) 下線部「（ b ）の優越が認められている」理由として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

27

- ① （ b ）の議員は選挙で選ばれるが、（ c ）の議員は世襲であるから。
- ② （ b ）の議員は（ c ）の議員よりも人数が少ないから。
- ③ （ b ）の議員は（ c ）の議員よりも任期が長いから。
- ④ （ b ）は解散があり、選挙の機会が多く、民意が反映されやすいから。

*世襲：親から子へ受け継ぐこと

問15 次の年表は、国際連合（United Nations）で採択された人権に関する取り決めを示したものである。表中の空欄（a）～（c）に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

28

1948年 世界人権宣言（Universal Declaration of Human Rights）
 1965年 （ a ） 条約
 1966年 国際人権規約（International Covenants on Human Rights）
 1979年 （ b ） 条約
 1989年 （ c ） 条約

	a	b	c
①	子どもの権利	女性差別撤廃	人種差別撤廃
②	人種差別撤廃	子どもの権利	女性差別撤廃
③	人種差別撤廃	女性差別撤廃	子どもの権利
④	子どもの権利	人種差別撤廃	女性差別撤廃

注)

子どもの権利条約（Convention on the Rights of the Child）、女性差別撤廃条約（Convention for Elimination of All Forms of Discrimination against Women）、人種差別撤廃条約（International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination）

問16 1955年4月にインドネシア（Indonesia）のバンドン（Bandung）で、重要な国際会議が開かれた。その説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

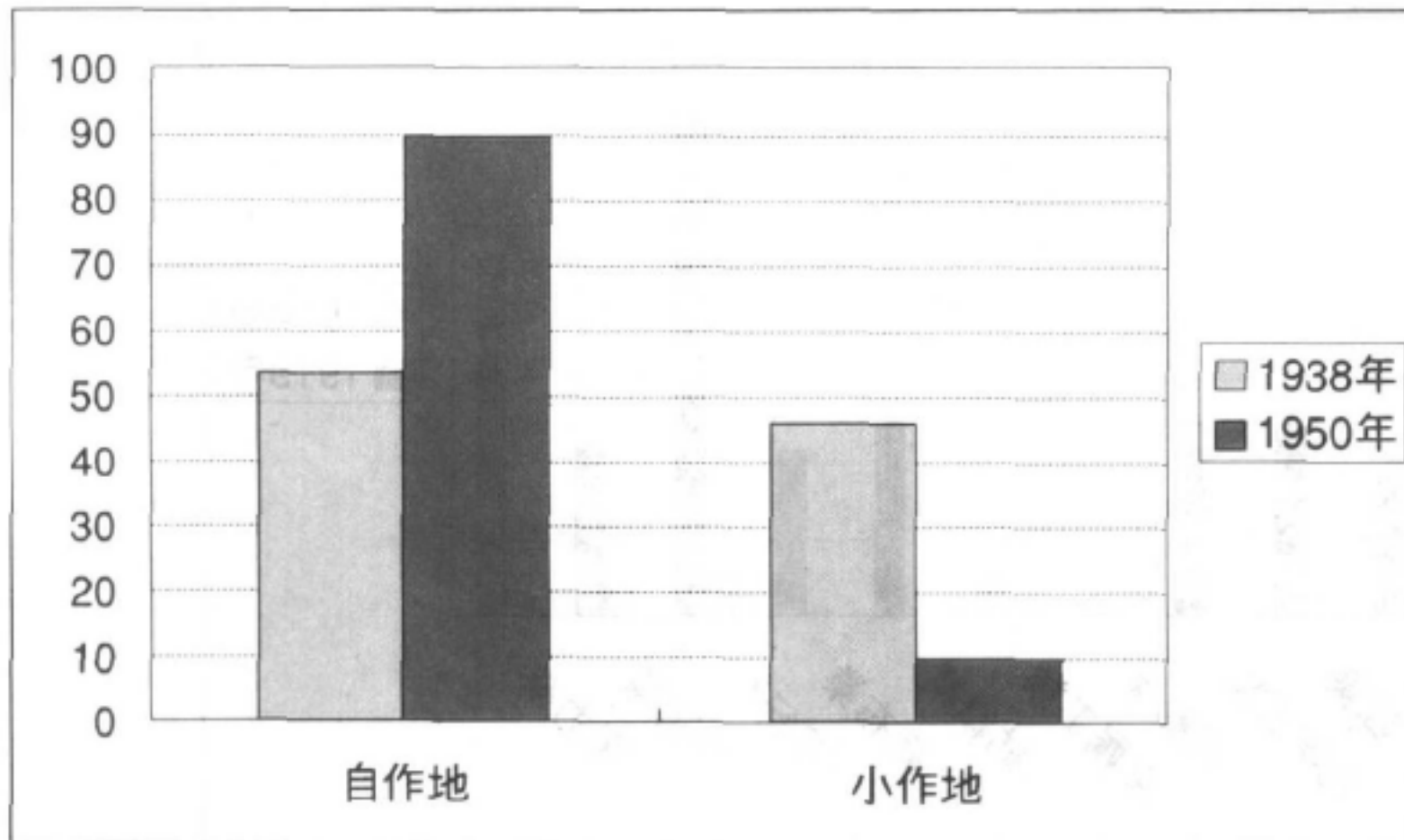
29

- ① アジア（Asia）や南アメリカ（South America）の国が参加した。
- ② インド（India）や中国（China）などの大国は会議に参加しなかった。
- ③ 民族独立運動を停止させることを決議した。
- ④ 帝国主義と植民地主義に反対する原則を唱えた。

- 問17 次のグラフを見て、戦前と戦後で自作地と小作地の割合が変わった理由として正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

30

自作地と小作地の割合（単位：％）



（『農林省統計表』）

- ① 農地改革
- ② 農業への株式会社の参入
- ③ 農業の集団化
- ④ プランテーション（plantation）の解体

- 問18 第1次世界大戦（World War I）の後、世界戦争の再発を防ぐための努力が行われた。その説明として正しいものを、次の①～④の中から1つを選びなさい。

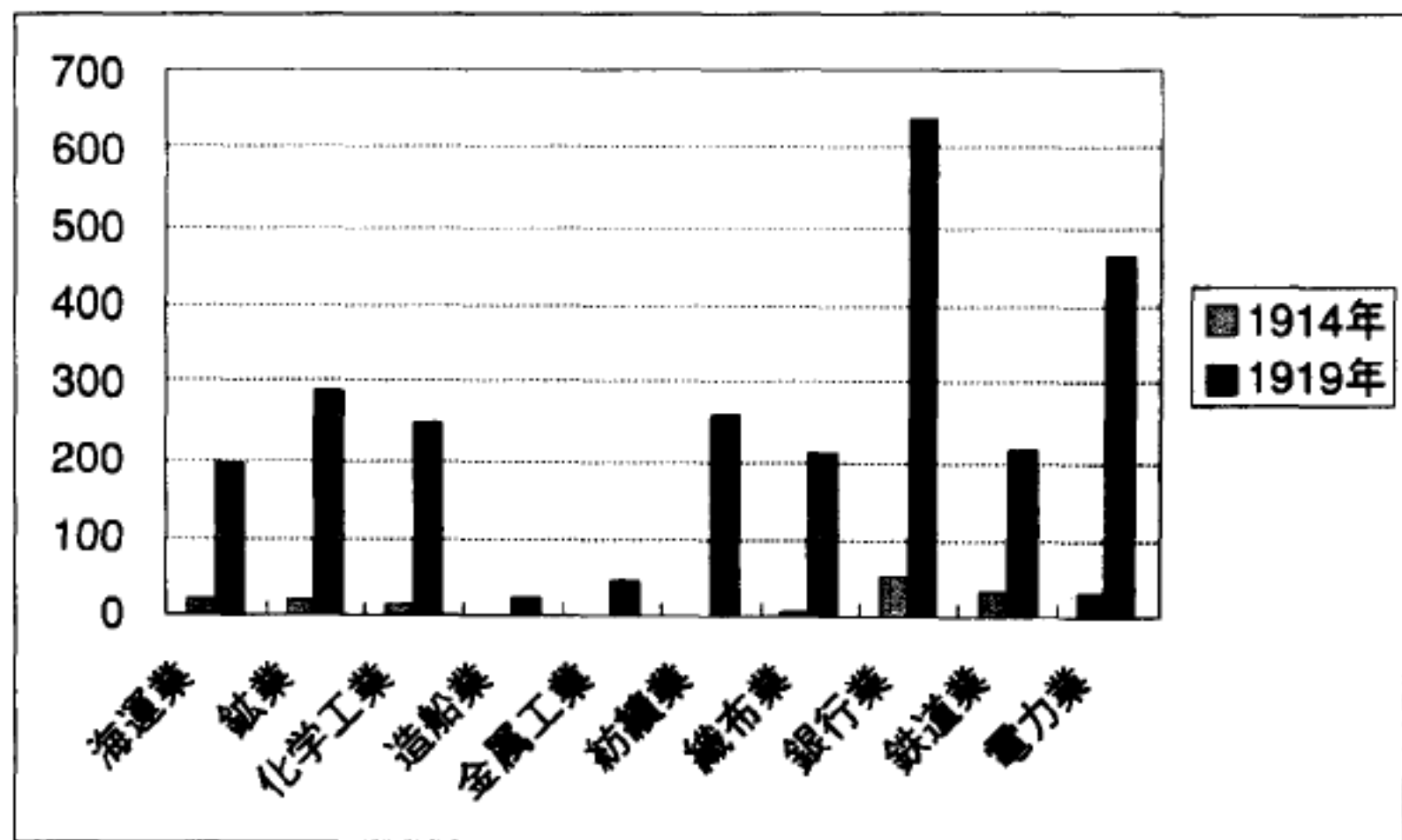
31

- ① 1919年にヴェルサイユ条約（Treaty of Versailles）が締結され、ドイツ（Germany）とロシア（Russia）は軍備を完全に禁止された。
- ② 1920年に国際連盟（League of Nations）が成立し、アメリカ（United States of America）とイギリス（United Kingdom）が常任理事国となった。
- ③ 1922年にワシントン条約（Washington Treaty）が締結され、ドイツ空軍の軍備を縮小することが決められた。
- ④ 1928年に不戦条約（Kellogg-Briand Pact）が締結され、武力による国際紛争の解決の禁止が合意された。

問19 次のグラフを見て、第1次世界大戦（World War I）が日本経済へ与えた影響についての説明として正しいものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

32

投資計画額の変化(単位：100万円)



(三和良一『概説日本経済史 近現代』東京大学出版会による)

- ① 化学工業はドイツ（Germany）からの輸入に刺激されて、急速に発達した。
- ② 重工業はドイツへの輸出が禁止されて、不振であった。
- ③ 軽工業は大戦景気の反動で不振がつづいた。
- ④ 銀行業は大戦景気のために活気づいた。

問20 次の表は19世紀末日本の輸出入額の品目別構成比についての表である。この表を見て、下の問い(1)～(3)に答えなさい。

輸出額の品目別構成比（合計：100％）

	生糸	緑茶	水産物	米	綿糸	絹織物	石炭	その他
1882年	43.1	18.2	5.2	4.4	—	—	—	29.1
1897年	34.1	4.6	—	—	8.2	6.0	5.2	41.9

(1882年総額3772万円，1897年総額1億6314万円)

輸入額の品目別構成比（合計：100％）

	綿糸	砂糖	綿織物	毛織物	石油	綿花	米	機械類	鉄類	その他
1882年	22.2	15.1	14.6	8.9	7.9	—	—	—	—	31.3
1897年	4.4	9.0	4.4	4.4	—	19.9	9.8	8.0	4.1	36.0

(1882年総額2945万円，1897年総額2億1930万円)『日本貿易精覧』東洋経済新報社による

- (1) この時期の貿易構造の変化についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

33

- ① 生糸と緑茶はこの時期を通じて2大輸出商品でありつづけた。
- ② 綿糸と砂糖はこの時期を通じて2大輸入商品でありつづけた。
- ③ 綿糸の輸出額は輸入額を上回った。
- ④ 綿糸の輸入額は輸出額を上回った。

- (2) この時期の輸出品目の状況についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

34

- ① 生糸の輸出は活発であった。
- ② 綿糸の輸出は衰退した。
- ③ 緑茶の輸出は半減した。
- ④ 石炭の輸出は弱まった。

- (3) この時期に特徴的に発展した事態についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

35

- ① 水力発電から火力発電へのエネルギー革命が進展した。
- ② 石炭から石油へのエネルギー革命が進展した。
- ③ 重工業における産業革命が進行した。
- ④ 軽工業における産業革命が進行した。

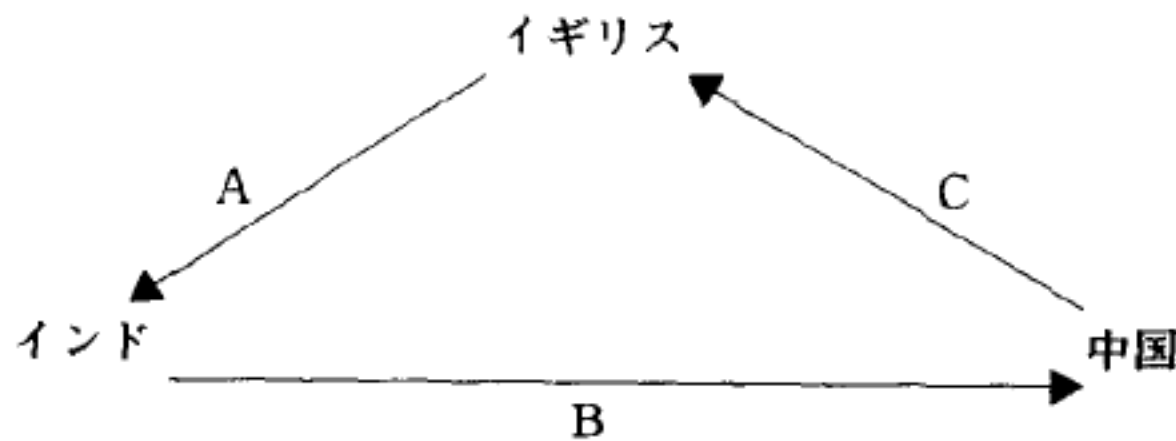
- 問21** 19世紀の前半、インドネシア (Indonesia) ではオランダ (Netherlands) の命令によってコーヒー (coffee)、サトウキビ (sugar cane) などの作物を強制的に栽培させることが始まった。この強制裁培制度についての説明として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

36

- ① コーヒーは高い値段で輸出されたので、インドネシア農民の生活は豊かになった。
- ② 米作地帯で米を生産できなくなり、インドネシア農民を困らせた。
- ③ サトウキビは、インドネシア人が消費するために栽培された作物であった。
- ④ 強制裁培はオランダ農民が労働者として担った。

- 問22 次の図は、19世紀前半におけるイギリス (Great Britain)、インド (India)、中国 (China) 間の貿易関係を示したものである。A～Cはその代表的な輸出品である。A～Cに当てはまる商品の組み合わせとして最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選びなさい。

37



	A	B	C
①	毛織物	アヘン	銀
②	毛織物	綿花	陶磁器
③	綿織物	アヘン	茶
④	綿織物	香辛料	生糸

(注) アヘン (opium)

- 問23 次のA～Dは、アメリカ独立戦争 (War of American Independence) に関係した出来事である。これらを年代順に並べたものとして正しいものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

38

- A 13州の代表が独立宣言 (Declaration of Independence) を発表した。
- B ワシントン (George Washington) が初代大統領に就任した。
- C アメリカ合衆国憲法 (Constitution of the United States of America) が制定された。
- D パリ条約 (Treaty of Paris) でアメリカの独立が認められた。

- ① A→B→D→C
- ② A→C→B→D
- ③ A→D→C→B
- ④ C→B→A→D

総合科目の問題はこれで終わりです。
解答欄の **39** ～ **60** は空欄のままに
してください。

平成14年度
日本留学試験(第1回)

正 解 表

平成14年度(2002年度)日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

<日本語>

記述 問題解答例を311ページに掲載

聴解

問	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
答	2	4	4	4	2	3	3	4	2	2	1	2	1	2	4	2

問	17番	18番	19番	20番
答	3	4	3	4

聴読解

問	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
答	1	4	3	1	3	4	2	2	1	3	1	4	1	2	4	2

問	17番	18番	19番	20番
答	4	3	3	1

読解

問	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
答	1	3	4	1	1	3	2	3	1	1	4	2	4	4	2	3

問	問17	問18	問19	問20
答	1	2	3	2

<理科>

物理

問	I					II					III		
	問1	問2	問3	問4	問5	A		B			問1	問2	問3
						問1	問2	問3	問4	問5			
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
答	3*	3	5	5	2	2	3	3	5	3	2	1	3

問	IV						V		
	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問1	問2	問3
解答欄	14	15	16	17	18	19	20	21	22
答	3	1	3	7	5	4	5	4	3

*この問題は、英語版では削除した。

化 学

問	問1	問2		問3		問4	問5	問6	問7		問8		問9
		(1)	(2)	(1)	(2)				(1)	(2)	(1)	(2)	
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	削 除	10	11	12	13	14
答	6	2	3	4	4	6	5		5	7	5	3	2

問	問10			問11	問12	
	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)
解答欄	15	16	17	18	19	20
答	6	3	5	2	4	2

生 物

問	問1	問2		問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9				問10	問11	問12
		(1)	(2)							(1)	(2)	(3)	(4)			
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
答	4	1	3	2	3	3	5	4	1	1	4	1	3	2	3	5

問	問13	問14
解答欄	17	18
答	2	4

〈総合科目〉

問	問1				問2			問3	問4			問5	問6	問7		問8
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
答	2	1	3	4	3	4	1	1	2	1	2	1	4	1	4	1

問	問9		問10		問11		問12		問13	問14		問15	問16	問17	問18	問19
	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)					
解答欄	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
答	2	2	3	2	2	3	1	3	2	4	4	3	4	1	4	4

問	問20			問21	問22	問23
	(1)	(2)	(3)			
解答欄	33	34	35	36	37	38
答	3	1	4	2	3	3

〈数 学〉

コース1

問	Ⅰ					Ⅱ									
	問 1	問 2		問 3	問 4	問 1			問 2				問 3		
解答欄	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
答	1	4	1	3	5	7	1	8	2	2	3	3	1	4	3

問	II						III			
	問4						問1			
	(1)			(2)						
解答欄	K	L	M	N	O	P	A	B	C	D
答	2	—	3	4	1	2	2	3	9	4
							4	6		
							6	9		

$AB=23$ または46, 69

問	Ⅲ															
	問 2								問 3							
	(1)			(2)					(1)			(2)				(3)
解答欄	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
答	—	1	2	1	5	3	4	4	2	2	4	4	6	2	3	2
	—	2	4	3	0	3	8									
	—	3	6	HIJK=1534または3038												
	—	4	8	EFG=−12または−24, −36, −48												

$HIJK=1534$ または3038

$EFG=-12$ または-24, -36, -48

問	IV											
	問1				問2							問3
解答欄	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
答	2	3	7	6	—	3	2	4	1	—	8	3

問	IV					
	問4					
	(1)			(2)		
解答欄	M	N	O	P	Q	R
答	5	0	4	3	9	8

コース2

問	I							II		
	問1		問2		問3		問4	問1		
			(1)	(2)						
解答欄	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C
答	4	1	1	5	2	5	4	7	1	8

問	Ⅱ															
	問 2									問 3			問 4			
	(1)			(2)			(3)									
解答欄	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
答	4	2	2	4	4	6	2	3	2	2	—	1	2	3	6	2

問	III													
	問1				問2									
					(1)			(2)			(3)			
解答欄	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
答	—	3	—	2	1	6	5	3	6	1	6	1	3	6
										3	2	2	7	2

JKLMN=16136または32272

問	IV															
	問1									問2						
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
解答欄	—	8	3	4	9	—	2	4	5	—	3	2	4	1	—	8

問	IV	
	問3	
	Q	R
解答欄	1	2
答	2	4
	3	6
	4	8

QR=12または24, 36, 48

「記述」問題解答例

(1)

留学生のための学生寮を建てるのは都会がいいか田舎がいいか。それぞれの立場を比べ、どちらがよいか考えてみたい。

都会の利点は、「便利だ」ということだろう。都会にはさまざまな情報が集まるので、調べものをするのに便利だし、その国の新しい文化を学ぶこともできる。

一方田舎には、「環境がいい」という長所がある。田舎は静かで空気もきれいなので、落ち着いて勉強をするのにはふさわしい。

2つの立場を比べてみると、私は田舎のほうがよりよいと思う。確かに都会は便利に見えるが、インターネットなどを活用すれば、田舎にいてもさまざまな情報を手に入れることができる。最近では都会も田舎も、「便利さ」という点ではあまり違いがないと思う。

「便利さ」は科学技術で作ることができるが、「よい環境」を科学技術で作ることは難しい。だから私は、環境のよい田舎に学生寮を建てるのがいいと考える。

(2)

私は、小さいうちはコンピュータの基本的なことだけできればいいと思う。

第1の理由は、コンピュータはあまりにも便利すぎるということだ。子供は、ものごとを考えるための基礎的な練習として、自分の手と頭を使って文字を書いたり計算したりすることが必要である。しかしコンピュータを使うと、字を書いたり計算したりということが非常に簡単にできてしまう。子供のころからそのように便利な道具を使っていると、自分の力でものごとを考える習慣がつかなくなってしまうのではないだろうか。

第2の理由は、コンピュータは子供の体に悪い影響を与えるかもしれない、ということである。コンピュータの画面が目が悪いことは言うまでもないし、長い時間同じ姿勢でコンピュータに向かい合うことで、骨の成長がさまたげられるということも考えられる。

したがって私は、子供にどんどんコンピュータを使わせた方がいい、という考えには反対である。